

開発建設部

地球温暖化は、地球規模の問題であると同時に、わたしたちのくらしに密接に関わる身近な問題でもあります。地球温暖化の一因である二酸化炭素の排出量は、くらしが豊かになる中で増加してきました。また、地球温暖化がもたらす気候変動は、自然災害を増加させ、くらしに深刻な影響を与えるのではないかと懸念されます。国土交通省は、住まいやまちづくり、交通ネットワークの整備、防災、気

平成20年5月9日に「平成19年度国土交通白書」が閣議発布、公表され、沖縄ブロックにおいても、去る6月11日に「国土交通白書説明会」を開催しました。なお、その概要は、次のとおりです。

象情報の提供など、くらしに密着し、そして地球温暖化と関連する行政分野を担っており、省を挙げて地球温暖化に対応した施策を推進しています。



説明会開催状況

Point

交通に起因する環境負荷の軽減等を図ることを目的として、時差出勤を試行しています。

進行する地球温暖化とわたしたちのくらし 地球温暖化対策に向けた国土交通行政の展開

第1章 地球温暖化とわたしたちのくらし	第2章 くらしにおける地球温暖化の緩和に向けた課題	第3章 地球温暖化時代における国土交通行政の方向
第1節 地球温暖化の現状と将来予測 <ul style="list-style-type: none"> ○世界全体でこの100年で0.74度平均気温が上昇。 ○最悪のシナリオでは今後100年に、4度気温が上昇する可能性。 	第1節 運輸分野における課題 <ul style="list-style-type: none"> I 国内輸送 <ul style="list-style-type: none"> ○自動車利用者の走行距離・燃費の動向を分析。燃費改善策、エコドライブが重要。 ○交通流の動向を分析。渋滞対策・高速道路の利用促進が重要。 ○公共交通機関の利用動向を分析。地域の公共交通機関の活性化・再生が重要。 ○物流の動向を分析。貨物自動車・輸送効率化、モーダルシフトの促進。消費者を含めた対応が重要。 II 国際輸送 <ul style="list-style-type: none"> ○京都議定書の対象外である国際航空・国際航海が国際的な課題。 	第1節 地球温暖化がもたらす気候変動の予測・予測 <ul style="list-style-type: none"> ○気候・温室効果ガス・海洋等の観測や予測により、世界的な課題に貢献。
第2節 地球温暖化によるくらしへの影響 <ul style="list-style-type: none"> ○温暖化に伴い集中豪雨が増加し、洪水や土砂災害の危険性が高まる可能性。 ○年ごとの降水量の変動幅の増大と、降雪量の減少により、治水被害の危険性が高まる可能性。 ○海面水位の上昇と熱帯低気圧の強度の増大により、高潮被害、海岸侵食の危険性が高まる可能性。 	第2節 住宅・建築分野における課題 <ul style="list-style-type: none"> ○建物のエネルギー消費状況を分析。建物本体の省エネ性能の向上が重要。 ○建物の用途別や業種別のエネルギー消費量を分析。設備機器の効率化や使い方の工夫による省エネの推進も必要。 ○建設から廃棄までのトータルでのエネルギー消費量を分析。長期にわたって使用可能な耐久性にも優れた住宅の普及が重要。 	第2節 気候変動がもたらす影響への適応に向けた取組み <ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化による災害リスクの増加に対する適応策が必要。我が国においても検討を実施。
第3節 くらしにおける取組みの必要性 <ul style="list-style-type: none"> ○全世界の温室効果ガス排出量は約30年間で約7割増加。日本での温室効果ガスの排出量は1990年から6.4%増加。 ○業務部門と家庭部門が大きく増加。運輸部門も大きく増加したが、近年は減少。 	第3節 都市・地域づくりにおける課題 <ul style="list-style-type: none"> ○都市地が拡大した都市ほど、自動車からのCO₂排出量が多くなることを分析。都市活動の集約が重要。 ○都市緑化の効果等を分析。都市の熱環境の改善を促したCO₂の削減が必要。 ○地区・世帯レベルでのエネルギーの効率的な利用の効果等を分析。都市のエネルギー消費の改善を促したCO₂の削減が必要。 	第3節 地球温暖化の緩和に向けた取組み <ul style="list-style-type: none"> ○京都議定書の目標達成とともに、中長期的な課題に向けた取組みを実施。

凡例 **ピンク** : 温暖化の現状・予測 **水色** : 温暖化による影響への適応 **黄色** : 温暖化の緩和